

授業 科目名	【 G 】	教養演習 I ・ II	S	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2+2
	【 H 】	教養演習 I ・ II	S			【 H 】 2		【 H 】 2+2
	【 I 】	教養演習 I ・ II	S	選 択 必 修		【 I 】 2		【 I 】 2+2
科目区分	基本科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	ウェブデザインの基礎				担当者	谷津 貴久		
授業概要	【概要】	WWW (World Wide Web) のコンテンツを制作するための基礎を学び、実際に制作します。HTML (Hypertext Markup Language) と CSS (Cascading Style Sheets) を使って基本的なウェブページの作成を行い、少し凝ったデザインのウェブページ作成へと進みます。						
	【到達目標】	HTMLとCSSを使ったウェブページを独力で作成できるようになることが目標です。						
履修条件	「情報リテラシー」の単位を修得済みであることが望ましい。							
アクティブ ラーニング の方法	【 - 】	事前学習型	【 - 】	反転授業	【 - 】	調査学習	【 - 】	フィールドワーク
	【 - 】	双方向アンケート	【 - 】	グループワーク	【 - 】	対話・議論型授業	【 - 】	ロールプレイ
	【 - 】	プレゼンテーション	【 - 】	模擬授業	【 - 】	P B L	【 ○ 】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP (ディプロマ・ポリシー) ①	- (当てはまらない)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ②	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ③	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ④	- (当てはまらない)						
他科目との 関連性	「情報リテラシー」で扱う内容は修得済みであることを前提として授業を行います。「プログラミング基礎」と関連する内容を扱います。							
教科書	『1冊ですべて身につくHTML&CSSとWebデザイン入門講座 [第2版]』, Mana著, SBクリエイティブ, ISBN978-4-8156-1846-9							
参考書	授業内で随時紹介します。							
評価方法	取り組んだ課題の最終的な到達度(60%)と演習への参加態度(40%)で評価します。							
フィードバック 方法	提出した課題に対して個別にコメントし、全員に対する解説を行います。							
評価基準	上記評価方法に従い、参加態度が良好で演習内容について到達目標に達することができた人にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な参加態度や到達度がある人については、その程度に応じてBまたはCとします。それらが著しく低い場合には、その程度に応じてDまたはEとします。評価不能の場合はFとします。							

授 業 科目名	【 G 】	教養演習 I ・ II S	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2+2
	【 H 】	教養演習 I ・ II S	選 択 必 修		【 H 】 2		【 H 】 2+2
	【 I 】	教養演習 I ・ II S			【 I 】 2		【 I 】 2+2
授業内容	<p>I ではHTMLとCSSの基本を学び、実際にウェブページを制作します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エディターの使い方、各種ファイルの準備、HTMLによる文書構造の指定 2. HTMLによる各種文書要素の指定、CSSの基本 3. ウェブデザインとユーザビリティ 4. 見出しと段落、画像の挿入、リンク 5. リスト、作表、フォーム 6. グループ分けのための要素定義、CSSの適用 7. CSSによる文字や文章の修飾 8. ウェブフォントの使用、配色 9. 要素の幅や高さの指定 10. 余白と線の指定 11. リストの修飾、クラスとID 12. レイアウトを組む 13. CSSグリッド 14. デフォルトCSSの無効化 15. 前期の振り返り <p>II ではCSSのより高度な使い方を学び、本格的なウェブページを制作します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シングルカラムのウェブページ(1) 文書構造の記述とCSSの準備 2. シングルカラムのウェブページ(2) 共通部分のCSS記述 3. シングルカラムのウェブページ(3) コンテンツの記述 4. シングルカラムのウェブページ(4) ボタンへのアニメーション付加 5. シングルカラムのウェブページ(5) レスポンシブデザインへの対応 6. シングルカラムのウェブページ(6) ファビコンの用意 7. 2カラムのウェブページ(1) HTMLとCSSの準備 8. 2カラムのウェブページ(2) メインエリアの作成 9. 2カラムのウェブページ(3) サイドバーの作成 10. タイル型のウェブページ(1) 全体の見出し作成とレイアウト設定 11. タイル型のウェブページ(2) レイアウトのカスタマイズ 12. Googleマップの組み込み 13. Xタイムラインの挿入 14. YouTube動画の挿入 15. 通年の振り返り <p>〈アクティブラーニング〉 HTMLとCSSの技術をどのように組み合わせれば自分の思い描いたウェブページが作成できるかを各自で検討し、課題で制作するウェブページに反映させていくことを求めます。演習で実践したことをそのまま採用するのではなく、自分の要求に応じて技術を主体的に応用していく姿勢が重要です。</p>						
予習内容	教科書や参考資料の該当箇所を精読する（90分程度）。						
復習内容	授業時間内に書いた内容の一部を変えて別のウェブページを作成してみる（90分程度）						
その他	<p>特になし</p> <p>※G・H・I加：【 I は選択必修（A）・ II は選択必修（B）】</p>						